



2025年1月
尚徳福祉会 おぐら保育園

2025年あけましておめでとうございます！年末年始はゆっくりとお過ごしでしょうか。今年も子どもたちと保護者の皆様にとって、健康で笑顔あふれる幸せな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。早いもので、クラスでの生活も残り3か月となりました。心身ともに健やかに日々成長する子どもたちの可愛らしい笑顔と共に、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

最近のクラスの様子

寒さなんかには負けないもん！遊ぶのだ～いすき！な子どもたち。「お外にいこうか～」と声をかけると歓喜の声をあげ、外に出る準備を始められます。上着入れのかごから自分の上着を探して「あった～！」と手に取る子、お友達のも見つけると「どうぞ」としてくれる子もいます。今までは保育者が履かせていた靴下も、自分でトライ！真剣な顔で挑戦して・・・「せんせ！みて！みて！」と履けた足を高く掲げて目を輝かせて教えてくれます。あれれ、逆になってる？！でもそんな時でも一緒に大喜び！自分で履けた喜びを、私たちも一緒に分かち合っています。たくさん遊んでお部屋に入る時も、自ら進んで靴と靴下を脱いでお部屋に入る姿が見られます。いろいろなことに意欲的な子どもたち。絵本への集中力の高まりや、同じ玩具でも以前とは遊び方が変わっているのを感じ、みんなの成長が嬉しくもありますが、そろそろ進級か・・・と少し寂しい今日この頃。残り少ない子どもたちとの毎日を大切に、そして日々楽しく過ごしていきます。



イヤイヤ期、到来？！

12月からの面談ありがとうございました。お家でも、意志がはっきりとして自己主張ができていますよね！イヤイヤ期は成長に欠かせないものですし、親としても「ついに来たか・・・」と覚悟はしていたものの「イヤだ！」「自分で！」から始まり、ちょっとでも手を出そうものなら「ちがう～！」と大号泣！何とか泣き止ませようとすればさらに大泣きに、なんてことも。きっと自分でも何でこんなに泣いているのか、何が嫌だったのかわからなくなってしまっ、頭の中はパニック状態・・・そんな時は大人が一息ついて「いやだったね」と気持ちを受け止め、寄り添ってあげることがとても大切です。自分に一番寄り添ってくれて、気持ちを受け止めてくれる親だからこそ、気持ちを素直に出せるのだと思います。とはいえ、イヤイヤ期のわが子に日々付き合っていくのはかなり大変！「まあ、いいか・・・」と肩の力を抜いて頑張りすぎず、大人も笑って幸せでいることが、子どもの一番の幸せですよ！

汚れない制作??

クリスマスの制作はフィンガーペイントをしました。画用紙に絵の具をつけ、ジブロックに入れて上から指でムニムニ！指が絵の具で汚れないので、汚れるのがちょっと苦手・・・という子でも、思う存分絵の具の感触や色の混ざりを楽しむことができました。仕上げに小さなポンポンにボンドをつけてペタリ！どの子も二本の指で上手につまんで、思い思いに飾り付けていました。

【お願い】

- 子どもたちが自分で脱ぎ着をするようになってきています。着脱しやすい服・靴をお勧めします。
- 記名が薄くなっているのがあります。お手数ですが今一度、ご確認をお願いいたします。